

第26回人間らしく働くための九州セミナー inさがのご案内

2015年11月28日(土)

【全体会】 13:00～ 会場:佐賀市文化会館 中ホール

【交流会】 18:30～ 会場:ホテルマリターレ創世

11月29日(日)

【特別講座・模擬授業・分科会】 9:15～13:00 会場:アバンセ・^{ほっしょう}星生学園ほか



人間らしく働くための九州セミナーinさが現地実行委員会

事務局

〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目 3-17 上田ビル 1F

TEL:0952-25-5021 FAX:0952-25-5022

E-mail:sagasemi26@gmail.com URL:<http://kyusemi.jp/>

《人間らしく働くための運動を育んできた九州セミナー》

我が国の働く人びとをめぐる情勢はいっそう厳しさを増しており、雇用破壊、健康破壊、貧困が進行し、今日のように深刻な状況をもたらすに至っています。こうした労働環境が悪化する中で、働く人びとの命と健康を守るための学習・交流の場として、1990年に「人間らしく働くために労災職業病九州セミナー」が開催され、今年で26年の歴史を重ねてきました。2010年からは、新たな発展をめざして「人間らしく働くための九州セミナー」に改称し、九州各地の組織や労働組合などの団体、専門家と連携し、「人間らしく働くための」運動を育んできました。

《 今回の基本コンセプト 》

昨年の九州セミナーは、「ブラック企業社会における働く人びとの健康権 まっとうな労働を取り戻そう」をコンセプトに、ブラック企業、ブラックバイトで働く人びとに深刻な雇用破壊、健康破壊、貧困が進行し、健康で安心して働く権利の実現が急務であることを学びました。

今年の九州セミナーは、昨年のコンセプトをさらに発展させ、「働くルールをすべての学生・労働者が身に付け活用しよう」を基本コンセプトに開催します。ブラック企業社会に対抗するために、働く人びと、とりわけ若者が、働くルールや社会保障制度を知ること、活用することの重要性を考え、実践方法を学びます。

《 企画のご案内 》

<1日目> 全体会会場：佐賀市文化会館 中ホール

佐賀市日の出1丁目 21-10 TEL0952-32-3000

12:00 受付

13:00 開会 現地実行委員会あいさつ
九州セミナー代表世話人会あいさつ

13:15 基調講演「学校で労働法・労働組合を学ぶ」
講師 川村雅則 氏(北海学園大学 教授)

14:15 休憩

14:30 シンポジウム

「労働法・労働安全衛生法を学校で、職場で、地域で学び！活用しよう！」

17:40 終了

18:30 夕食交流会 ※地酒の持ち込み歓迎
会場：ホテルマリターレ創世 佐賀市神野東2丁目 5-15 TEL0952-33-5511

<2日目> 会場は、下記施設を利用します。当日配布の冊子でご確認ください。

アバンセ 佐賀市天神3丁目 2-11 TEL0952-26-0011

ほっしょう

星生学園 佐賀市多布施4丁目 3-62 TEL0952-97-8941

9:15 教育企画

労働安全衛生活動講座

①リスクアセスメント・マネージメント

②模擬労働安全衛生委員会

学校現場での「働くルール」授業

①学校での授業実践報告
②「働くルール」模擬授業

9:15 分科会 ※テーマと会場は、冊子でご確認ください。

13:00 終了

※ 2日目は、全体会はありません。ご希望の講座、分科会等にご参加ください。

※ 分科会では多くの方からの発言を確保するため、報告は7分以内でお願いします。

《 報告の募集と、分科会のご案内 》

以下のテーマに沿った報告を募集します。いただいた報告は冊子にまとめ、九州セミナーで配布します。労働実態や日ごろの取組みなどを紹介できる機会ですので、奮ってご応募下さい。応募方法は、6頁をご覧ください。

分科会は、みなさまから寄せられた報告を編成、分類し、開催します。分科会のテーマ、会場は、九州セミナーの冊子でご案内します。

◆ 学校、職場、地域で働くルールを学ぶ

「うちには有給休暇はありません」。みなさんのまわりにそんな職場はありませんか。働く者の権利や法律を知らない・教えられていない労働者が、職場での不当な扱いを受けています。人間らしい働き方をするために労働法は欠かせない知識です。学校、職場、地域で、働くルール学ぶことの重要性、学習に取り組んだ経験などをご報告ください。

◆ 職場での労働安全衛生活動

安心して働ける職場環境づくりに労働安全衛生活動は重要です。建設、製造、生協、教育、医療（大学・公立・民間病院）、自治体、印刷、流通、農協・漁協、食品加工など、さまざまな職場で取り組まれている職場環境作りと労働安全衛生活動をご紹介ください。

◆ 労働者のメンタルヘルスについて

長時間労働、不安定雇用、人間関係、仕事上から生じるさまざまなストレスがメンタルヘルス不調を引き起こしています。メンタルヘルス不調の実態や対策、支援のあり方などをご報告ください。

◆ 職場でのいじめとパワハラ

昨年度、全国の労働局などに寄せられた労働相談のうち、「いじめ・嫌がらせ」に関するものは62,000件を超え、3年連続で最多となりました。いじめやパワハラが起こる背景はどこにあるのでしょうか。どのようにして問題を解決していけばよいのでしょうか。各職場・労働組合の取り組み、改善事例などの報告をお待ちしています。

◆ 病気になった労働者の休む権利・職場に復帰し働く権利

病気になった労働者は職場でどのような扱いを受けているのでしょうか。休む権利や職場復帰はどのように保障されているのでしょうか。病気になった労働者の実態や復帰のための取り組みについて

ご報告ください。

◆ 過労死等防止対策推進法とこれからの課題

昨年11月、過労死等防止対策推進法が施行されました。同法の目的には「過労死等がなく、仕事と生活を調和させ、健康で充実して働き続けることのできる社会の実現」がうたわれており、同法を効果的に活かすことが大事です。過労死等防止対策推進法への期待、同法を活かす取り組みなどをご報告ください。

◆ アスベスト問題

クボタショックから10年がたち市民の関心が薄らぐ一方で、中皮腫死亡患者数は毎年増加しており、アスベスト被害はますます広がりを見せています。国の救済は徹底しておらず、解体現場での被曝防止対策なども不十分です。現場の実態や取り組みなどの報告をお願いします。また、泉南アスベスト訴訟最高裁判決の意義やそれを活かした取り組みなどもご報告ください。

◆ じん肺・振動病など

最古の職業病といわれるじん肺は、現在も新たな患者を発生させています。じん肺患者の掘り起こし活動、じん肺裁判の現状、じん肺根絶を求める活動、振動病の現状や取り組みなどの報告をお待ちしています。

◆ 非正規雇用と健康

有期契約、派遣、パート、アルバイトなどさまざまな非正規雇用の実態は、労働者に長時間労働や不規則な労働を強い、低賃金で不安定な生活を余儀なくさせる、労働者の使い捨てです。その結果、労働者に過労、不眠、メンタルヘルス不調といった深刻な健康破壊を生み出し、憲法で保障された健康で文化的な生活にはほど遠い実態があります。非正規雇用と健康についてご報告ください。

◆ 格差社会がもたらす貧困と健康

労働法制の規制緩和が推し進められ、偽装請負・派遣・期間工といった“モノ”のように扱われ低賃金で働かされる労働者は、一日必死に働いても生活保護水準にも満たない暮らしを強いられています。最低賃金法の問題と非正規労働者の労働実態、母子家庭や父子家庭での制度保障の現状、男女間の賃金格差問題等々、格差社会の中で広がる貧困と健康について考える報告をお待ちしています。

◆ 親の働き方と子どもの貧困

親の貧困が子どもにも大きく影響しています。経済的理由で授業料が払えない、修学旅行に行けない、給食が唯一まともな食事といった家庭が増えています。現代社会の親の働き方・働かされ方が、子どもたちにどのような影響を与えているのかご報告ください。

◆ 医療・介護・福祉の現場から見た労働者の健康

増大するワーキングプアは、必要な医療からしめ出され、健康被害の重篤化を招いています。また、経済的事由による手遅れ死亡事例も発生しています。医療・介護・福祉の現場から、労働者の生活環境、労働環境を捉え、医療・介護・福祉を提供する側としての取り組みや支援についてご報告ください。

◆ 外国人労働者の労働環境と健康

「技能実習生制度」は、外国人労働者に低賃金で長時間労働を強い、転職も帰国も許さない、「奴隷制度」を想起させます。そして、健康被害、過労死、自殺といった深刻な実態が明らかになっています。政府は成長戦略の一環として「外国人労働者の活用」を掲げ、外国人就労を拡大しようとしています。外国人労働者の人権への配慮は不十分です。外国人労働者の労働条件や健康問題を考えましょう。外国人労働者の労働実態や必要な取り組みをご報告ください。

◆ 働く女性の健康

労働者のたたかいにより、男女雇用機会均等法、パート労働法、労働契約法等々、働く女性の就労環境も法的な整備が進められてきました。しかし、実際にこれらの法律は職場でどれだけ活かされているのでしょうか。働く女性を取り巻く状況はどうなっているのか、どのようなことが求められているのかの報告をお願いします。

◆ 自営業・中小零細業者の健康

自営業者や中小零細業者の中には、経営のため過重な労働を負い、また、経済的に余裕がなく病院に行けないといった事情から、健康被害を引き起こしたり、深刻化させるケースがあります。自営業者や中小零細業者は労働法の保護もなく、社会保障制度のセーフティーネットもきわめて脆弱です。消費税の引き上げにより、経営の苦しさは増しており、健康被害も深刻化しています。自営業者や中小零細業者の実態や取り組みについて報告をお願いします。

◆ 公務労働者の健康

国・自治体の職場では公務員の大幅な削減が進む一方で、非正規雇用が拡大しています。公共サービスを支えるために過重労働を強いられている公務の職場で、労働者は健康で働いているのでしょうか。公務で働く労働者の実態や必要な取り組みなどの報告をお願いします。

◆ ヒューマンサービス労働者の健康

慢性的な人員不足が続く医療・介護・福祉、合理化や規制緩和が進む保育、管理統制や評価システムの導入が進む教育など、労働の対象が“人”となるさまざまな職場で、過労、メンタル不調などの健康被害が広がっています。ヒューマンサービス労働の実態や職場の改善に向けた取り組みなどの報告をお願いします。

◆ 24時間社会・深夜労働と健康

医療、介護、コンビニ、流通、通信など夜間・深夜労働に従事する労働者によって、私たちの社会は成り立っています。しかし、そのような労働者の健康はどうなっているのでしょうか。その労働者の健康をどのように支えていくべきでしょうか。24時間社会と健康を考える報告をお待ちしています。

◆ 原発労働者の健康

福島原発事故の収束作業のために全国から集められた労働者は、高い被爆線量、徹底したコスト削減、強行な工程の押しつけなど、きわめて劣悪な条件のもとで労働を強いられています。原発労働者の健康問題について報告をお願いします。

《 報告の応募方法について 》

1、報告原稿の内容と送付方法

- ① 本案内3～5頁記載のテーマに沿った報告をお寄せ下さい。
- ② 報告は、セミナー当日に配布する冊子に掲載します。また、セミナー2日目の分科会で報告していただきます。
- ③ 報告のエントリーは「FAX申込書①」で**10月9日（金）**までにお送りください。
- ④ 報告はそのまま印刷の版下として使用しますので、原稿データをEメールで下記のアドレスまで送付してください。その際、ファイル名に必ず所属・氏名を明記してください。パソコンのメール環境のない方はご相談ください。
- ⑤ 資料を付けられる場合は、ワードやエクセル等のファイルかPDFファイルで原稿と一緒に送ってください。原稿データの切れは**10月23日（金）**です。
2MBを超える容量のデータをメールで送られる場合は、宅ふぁいる(<http://www.filesend.to/>)などを利用して送ってください。

E-mail:sagasemi26@gmail.com

(注)トラブル防止のため、報告原稿送付後、さが現地実行委員会事務局からの返信メールをご確認ください。

2、原稿の形式

報告原稿は、下記の形式で作成してください。

- A4サイズの縦用紙で2頁以内。上下左右の余白は25mm。
- 文字の大きさの目安は、タイトルは12ポイント、本文は10.5ポイントの明朝体。
- 横書きで、1行の文字数は38、行数40を目安に。
- 表題、所属団体、氏名を最初の5行までに記載。

(注)資料を添付された場合、編集の都合上、全ての資料を掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。応募原稿、資料は返却いたしません。

3、セミナー当日の報告の注意

- ① 報告時間は、多くの方の報告・発言を確保するため**7分以内**を厳守してください。
- ② パワーポイントを利用される方は、所定の申込書にご記入ください。ただし、プロジェクターの台数に制限がありますので利用できない場合があります。ご容赦下さい。
- ③ パワーポイント等のデータは、ウイルスチェックを行った後、原則CDで現地実行委員会に**11月13日（金）必着**でお送りください。

セミナー当日の持ち込みは、ウイルスチェック上お断りします。

(送付先) 〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目3-17 上田ビル1F (佐賀県労連気付)
人間らしく働くための九州セミナーinさが現地実行委員会 担当:稲富

《 広告募金の応募について 》

1. 広告募金の目的と用途、×切

広告募金は、九州セミナーin さがの成功を支える基盤のひとつです。ご協力をよろしくお願
いします。サイズと広告募金額は昨年と同様とします。サイズは見本を参考にしてください。

①お申込みの締め切りは**10月23日(金)**です。「FAX申込書②」でお申込みください。

②お支払い期限は**11月13日(金)**です。下記口座までお振り込みください。

恐れ入りますが、振込手数料は振込人にてご負担くださるようお願い申し上げます。

2. 広告サイズと募金額(見本を参照のこと)

サイズ	大きさの目安	申込番号	広告募金額
1 頁	A4全面	A	80,000円
1/2 頁	A4の半分	B	40,000円
3/8 頁	A4の3/8	C	30,000円
2/8 頁	A4の1/4	D	20,000円
1/8 頁	A4の1/8	E	10,000円
1/16 頁	A4の1/16	F	5,000円

《 セミナー参加の申込みと参加費・支払方法について 》

【参加の申込み】

「FAX申込書③」に記載し、さが現地実行委員会事務局にFAXにてお申込みください。
お支払金額の確認、照合のために、参加者名、参加内容、金額などの詳細を必ずご記入くだ
さい。

■第1次申し込み期限 10月30日(金)

■第2次申し込み期限 11月13日(金)

■追加申し込み期限 **11月20日(金)**

【参加費】

① 2日間参加費 3,500円 ③ 学生参加費(学生証提示) 1,000円

② 1日参加費 2,000円 ④ 交流会費 5,000円

【お支払方法】

参加費・交流会費は、**11月13日(金)**までに下記口座までお振り込みください。
恐れ入りますが、振込手数料は振込人にてご負担くださるようお願い申し上げます。

広告募金・参加費・交流会費のお振込先

九州労働金庫 佐賀支店 (普通) 口座番号 6153687

口座名義: 九州セミナーさが現地実行委員会 代表 いなどみこういち 稲富公一

《 宿泊について 》

さが現地実行委員会事務局では、宿泊の申込みはお取り扱いいたしません。参加者で直接手配していただくか、下記旅行会社にお申し込みください。

- ① 旅行会社への申し込みに関しては、下記＜宿泊のご案内＞および＜宿泊申込書＞をご参照下さい。
- ② 10名を超えて申し込みをされる場合は、申込書をコピーしてご利用ください。宿泊希望ホテル等に関する調整は、旅行会社と直接行って下さい。

第26回人間らしく働くための九州セミナーin さが ＜ 宿泊のご案内 ＞

拝啓、皆様方に於かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「第26回人間らしく働くための九州セミナーin さが」に参加されるみなさま方へお得な宿泊プランをご案内させて頂くことになりました。下記ご参照のうえ、お申込み賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

(株)日本旅行グループ 日旅サービス(株)
イオン唐津(営)佐賀分室 担当 永富千博
TEL 090-8354-7029
FAX 0952-60-6480

■宿泊施設のご案内 宿泊日：11月28日(土) 料金：お一人様あたり

	宿泊施設名	宿泊条件	料金(税込)	備 考
①	佐賀ワシントンホテルプラザ	1泊朝食付(1名1室)	8200円	佐賀駅南口より徒歩3分
②	ホテルルートイン佐賀駅前	1泊朝食付(1名1室)	7300円	佐賀駅南口より徒歩1分
③	サガシティホテル	1泊朝食付(1名1室)	5300円	佐賀駅南口より徒歩2分
④	コンフォートホテル	1泊朝食付(1名1室)	7900円	佐賀駅北口より徒歩1分
⑤	アパホテル佐賀駅前中央	1泊朝食付(1名1室)	9200円	佐賀駅北口より徒歩3分

■お申込方法（お申込期限：10月28日 水曜日）

●下記、宿泊申込書にご記入いただき、FAXにてイオン唐津(営)佐賀分室までお申込みください。宿泊の1週間前頃に宿泊確認書をFAXにてお送りいたします。 FAX 0952-60-6480

●申し込み締め切り日 第一次 2015年11月6日(金) 最終 2015年11月13日(金)

●請求書が到着しましたら、指定口座(請求書に記載)にお振込みください。

■取消料のご案内

取消お申し出日	キャンセル料(ひとりあたり)
利用日から起算して4日前以前	無 料
利用日から起算して前日～3日前	20%
利用日当日	50%
不泊	100%



■お申込・お問い合わせ (株)日本旅行グループ 日旅サービス(株)
 イオン唐津(営)佐賀分室 (担当:永富千博)
 TEL 090-8354-7029
 FAX 0952-60-6480
 〒 —
 (営業時間:月~土曜日 10:00~17:00 休業:日・祝日)

-----き-----り-----と-----り-----

■申込書: 第26回人間らしく働くための九州セミナー宿泊

No	氏名(カカナ)	性別	宿泊希望	禁煙&喫煙	備考
1			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
2			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
3			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
4			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
5			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
6			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
7			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
8			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
9			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
10			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		

団体名 ()・担当者名 ()
連絡先 Tel () - () - ()
Fax () - () - ()
E-mail

広告サイズ見本

A4全面は8万円です

〇〇生活協同組合

〒 〇〇市.....

F 広告金額5千円

E 広告金額1万

〇〇地区協議会

〒 〇〇市.....

TEL
FAX

〇〇労働

D 広告金額2万円

〒
TEL

〇〇市

FAX

人間らしく生き
みんなで力をあわせ

B 広告金額4万円

「方死」なくして
明るい職場を！

〇〇労働組合

〒 〇〇市

TEL

FAX

ホテルマリターレ創世—交流会会場—宿泊先の地図

サンプル

F A X 申 込 書 ①

送信先 さが現地実行委員会
FAX 0952-25-5022

第26回九州セミナーinさが 報告原稿（エントリー）申込書

担当者（ ）

団体・組合名			住 所		
TEL番号		FAX番号		メールアドレス	

報告原稿数 （ ） 本

報告者名		所属団体・組合		TEL番号	
報告演題1				パワーポイント	あり なし

報告者名		所属団体・組合		TEL番号	
報告演題2				パワーポイント	あり なし

報告者名		所属団体・組合		TEL番号	
報告演題3				パワーポイント	あり なし

報告者名		所属団体・組合		TEL番号	
報告演題4				パワーポイント	あり なし

報告者名		所属団体・組合		TEL番号	
報告演題5				パワーポイント	あり なし

* この申込書は、原稿集約後の確認作業に使用しますので、10月9日（金）までに必ず提出
ください。

F A X 申 込 書 ②

送信先 さが現地実行委員会
FAX 0952-25-5022

第 2 6 回九州セミナーinさが 広告募金申込書

担当者名 ()

団体・組合名				住 所		
TEL番号			FAX番号			メールアドレス

広告募金 (希望される金額の英記号を○で囲んでください)

A 80,000円	B 40,000円	C 30,000円	D 20,000円
E 10,000円	F 5,000円		

広告原稿 (申込内容の英記号、数字記号を○で囲んでください)

A 昨年同様	B 新規申込	C おまかせ	D 変更 (1 募金額 2 広告内容)
--------	--------	--------	---------------------

- * この申込書は、10月23日(金)までに必ず提出ください。
- * 広告募金は、11月13日(金)までに下記口座にご入金ください。
- * 新規申込や広告内容を変更される団体は、広告原稿を添付ファイルにて、さが現地実行委員会宛にメールでお送りください。

広告募金のお振込先

九州労働金庫 佐賀支店 (普通) □座番号 6153687
□座名義: 九州セミナーさが現地実行委員会 代表 <small>いなどみこういち</small> 稲富公一

F A X 申 込 書 ③

送信先 さが現地実行委員会
FAX 0952-25-5022

第 2 6 回九州セミナー in さが 参加者名簿

担当者 ()

団体・組合名		住 所	
電話番号		F A X 番 号	メールアドレス

○印を記入してください

NO	氏 名	性 別	所属団体	1日目 参加	2日目 参加	交流会 参加	合計金額	入金日
例	佐賀 ムツ五郎	男	九州セミナー	○	○	○	8,500 円	10/20
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
						合計		

* 参加者名簿の提出期限、参加費・交流会費のお支払い期限は、**11月13日(金)**です。

《 申込み・振込みの〆切一覧 》

	<申込〆切>	<振込〆切>	<FAX申込用紙>
○報告エントリー	10月 9日 (金)	—	①
○報告原稿	10月23日 (金)	—	—
○広告募金	10月23日 (金)	11月13日 (金)	②
○参加者	1次 10月30日 (金)	—	③
	2次 11月13日 (金)	—	③
	追加 11月20日 (金)	—	③
○参加費・交流会費	—	11月13日 (金)	—
<hr/>			
○宿泊	11月13日 (金)	請求書記載の期日	代理店申込用紙 (9ページ)

《 九州セミナー 問い合わせ先・連絡先 》

九州セミナー本部事務局 担当：青木珠代
〒804-0094 北九州市戸畑区天神 1-13-13 九州社会医学研究所内
TEL 093-871-0449 FAX 093-872-3695
Email seminar@k-shaiken.jp

さが現地実行委員会事務局 事務局長：稲富公一
〒840-0054 佐賀市水ヶ江 1丁目 3-17 上田ビル 1F 佐賀県労連内
TEL：0952-25-5021
FAX：0952-25-5022
Email：sagasemi26@gmail.com

さが現地実行委員会事務局からのお願い

※当事務局へのお問い合わせについては、可能な限りメールかFAXでお願いします。
※業務の関係で、すみやかに対応が出来ないことが多々ありますことをご了承ください。

現地の最新のとりにくみ状況について

ホームページ URL:<http://kyusemi.jp/>

人間らしく働くための九州セミナーで検索して、ご確認ください。